

## 参 考 資 料

- ・「国民新党案では相続税収減少分を経済効果でカバー」(⑦頁)の試算過程
- ・「復興財源を増税又は無利子非課税復興国債に依存した場合のGDPに与える影響(仮定計算)」(⑨頁)の試算過程

## ◆「国民新党案では相続税収減少分を経済効果でカバー」(⑦頁)の試算過程

### 【相続税収の試算】

(注1) 国税庁「統計年報書(平成21年度版)」を基に試算。

(注2) 四捨五入の関係で合計が合わないことに注意が必要である。

- ・ 相続額(合計課税価額) 40兆円
- ・ 基礎控除額 3,777,420百万円
- ・ 課税価格 10,123,038百万円
- ・ 納付税額 1,163,159百万円

40兆円から基礎控除分を除くと、29.1兆円(=40兆円×(1-基礎控除/(課税価格+基礎控除)))。  
納付税額は、3.347兆円(=29.1兆円×納付税額/課税価格)。

### 【国民新党案によるメリットの試算】

(注1) 総務省「家計調査(2009年)」、内閣府「国民経済計算(2009年度確報)」等を基に試算。

(注2) 四捨五入の関係で合計が合わないことに注意が必要である。

#### ○国債利子節約額

- ・ 10年債の金利 1.1%(財務省資料の設例による。)

国債20兆円に係る利息は、2.2兆円(=20兆円×1.1%×10年)。

#### ○政府支出による乗数効果の計算

- ・ 名目GDP(2009年度) 474.0兆円
- ・ 一般会計税収(2009年度) 38.7兆円
- ・ 税収弾性値 1.1

2010年度に名目GDPが政府支出分の20兆円増加したときの伸び率は、4.22%(=(((474+20)-474)/474))

×100)。

その時の税込伸び率は、4.64% (=4.22%×1.1)。

2010年度以降10年間の増収累計分を含めた税込は、40.5兆円 (=38.7×(1+4.64/100))。1.796兆円の増収となる。

#### ○税込弾性値を用いた税込増分の計算

- ・ 名目 GDP (2009年度) 474.0兆円
- ・ 一般会計税込 (2009年度) 38.7兆円
- ・ 税込弾性値 1.1
- ・ 30~40歳代の消費性向 0.701

贈与財産20兆円が消費に回る額は、14兆円 (=20兆円×0.701)。

2010年度に名目GDPが14兆円増加したときの伸び率は、2.96% (= ((474+14) - 474) / 474 × 100)。

その時の税込伸び率は、3.25% (=2.96%×1.1)。

2010年度以降10年間の増収累計分を含めた税込は、40.0兆円 (=38.7×(1+3.25/100))。1.259兆円の増収となる。

◆「復興財源を増税又は無利子非課税復興国債に依存した場合のGDPに与える影響」(9頁)の試算過程

(注1) 総務省「家計調査(2009年)」、内閣府「国民経済計算(2009年度確報)」等を基に試算。

(注2) 四捨五入の関係で合計が合わないことに注意が必要である。

(注3) 【政府支出増加によるGDP押し上げ効果の計算】

- ・ 名目GDP(2009年度) 474.0兆円
- ・ 30~40歳代の消費性向  $c$  70.1%

政府支出乗数は、 $\Delta Y / \Delta G = 1 / (1 - c)$  より、

$$\Delta Y / \Delta G = 3.3 (= 1 / (1 - 0.701)).$$

政府支出を10年間にわたり、合計20兆円を支出したとすれば(単年度2兆円)、

$$\Delta Y = 6.7 \text{ 兆円 } (= 3.3 \times 2 \text{ 兆円}).$$

$\Delta Y$ が6.7兆円増加した時のGDP増加率は、1.4% ( $= 6.7 \text{ 兆円} / 474 \text{ 兆円} \times 100$ )。

10年間のGDP押し上げ圧力は、1.4%。

(注4) 【個人消費増加によるGDP押し上げ効果の計算】

- ・ 名目GDP(2009年度) 474.0兆円
- ・ 30~40歳代の消費性向  $c$  70.1%

個人消費が10年間にわたり、合計14兆円( $= 20 \text{ 兆円} \times 0.701$ )分を上乗せして支出したとすれば、

単年度1.4兆円( $= 14 \text{ 兆円} / 10 \text{ 年}$ )の増加。

消費が1.4兆円増加した時のGDP増加率は、0.3% ( $= 1.4 \text{ 兆円} / 474 \text{ 兆円} \times 100$ )。

10年間のGDP押し上げ圧力は、0.3%。